

# かさかけ 公民館だより

編集  
笠懸公民館編集協力員会  
みどり市笠懸公民館  
発行  
みどり市笠懸公民館  
〒379-2311  
みどり市笠懸町阿左美1581-1  
電話：0277-76-2211  
FAX：0277-76-2836  
Eメール：kouminkan  
@city.midori.gunma.jp

## 魅力と活気にあふれた2日間 笠懸地域文化祭



▲驚異のバランスに感嘆!! (大道芸パフォーマンス)

笠懸地域文化祭が公民館などで、10月14日(土)と15日(日)の2日間開催されました。来場者は延べ約3500人でした。2日目の日曜日は朝から雨の空模様。それにもかかわらず、前日以上の大勢の人が来場していました。

公民館へ入ると、館内では文化祭では様々な企画が用意されていました。特別企画の『ダンスライブ』では就学前の子どもから大人たちが日々の練習の成果を存分に発揮し大いに盛り上がりま



▲きれいに作れるかなあ～!?

やミニト  
レイン、  
大道芸パ  
フォーマンス、工  
作や染め  
体験など  
盛りだく  
さんで、  
子どもか  
ら大人ま  
で楽しむ  
ことので  
きた2日  
間でした。

した。  
各団体の活動として、展示部会では、絵画、写真、編み物や幼稚園児・小学生等の作品などが展示され、来場者の目を楽しませています。  
ステージ部門は、グンエイホールPAL(笠懸野文化ホール)を会場に日本舞踊、フラダンス、楽器演奏などが披露され大きな拍手が送られていました。  
イベント部門では、模擬店や即売会が行われ、長い列ができていました。  
その他にもボルダリング



▲大盛況の各イベントブース (左から展示部会、ステージ部会、芝生広場のボルダリング)

# 文化祭は今年も大勢の人でにぎわいました!!



練習の成果を披露♪



みどモス、かわいい~



ミニトレインに乗って出発!!



人気の模擬店



千羽鶴がお出迎え!?



囲碁にチャレンジ



世界に1つ、染め体験



盛り上がったダンスライブ♪

## 自然と向き合おう

### 市民講座開講

みどり市市民講座第1講が「桐生・みどりの自然環境」をテーマに、10月19日(木)に開催されました。講師は県鳥獣管理指導員で自然保護指導員の寺内浩さんでした。

「環境とは？」から始まり、SDGsとの関わり、私たちが自然から得ているもの、生物多様性についての説明がありました。

身近な自然について、1500年前に噴火した榛名山の火山灰が約30センチ積もったという赤城自然



▲参加者を迎える竹灯籠

園・桐生市の梅田でつい最近発見された「群馬石」 「桐生石」・大間々町小平地区と鳴神山に自生する絶滅危惧種のカッコソウ・渡り鳥のように長距離移動する蝶のアサギマダラ・西日本が中心だったブリが北海道でも獲れるようになったこと・食料を求めたクマが人里近くに現れるようになったことなど、多岐にわたる話がありました。

ふるさとの自然を守り続けるには、一人一人が身近な自然に関心を持ち、自分ができることを考えることが大事だと話を締めくくりました。



▲講師の寺内浩さん

# 生活に生きがいを〜高齢者大学〜

## 魅惑の歌声に癒される

高齢者大学第4講が10月20日(金)、グンエイホールP A1(笠懸野文化ホール)で開催されました。講師は大間々町に在住し、音楽で活躍されているI・T・O・Hブラザーズの皆さん(伊藤征夫、伊藤公泰、伊藤之知、伊藤香代子「ソプラノ」と、高田幸子さん「ピアノ」です。「友、今・・・超え征こ」をテーマに四重唱やソプラノ独唱など多彩なプログラムでした。



▲心に沁みるピアノと独唱

## オープニングは郷里の

大館鳳鳴高校から作曲を依頼され制作したという開校100周年記念歌「きみは、この道を」から始まりました。平均年齢77歳と紹介していました。若々しいハーモニーに魅了されました。そして、石原和二郎の作品や滝廉太郎の作品などでは、作者の意図をアカペ

## 古代の歴史と環境問題

高齢者大学第5講視察研修が11月1日(水)に開催されました。今年、大室古墳群、(株)ナカダイ(廃棄物処理業者)の工場見学、上野国分寺跡に行きました。

大室古墳群では、史跡に指定されている貴重な4つの古墳を回りました。前二子古墳の石室には入ることができ、実際に出土した副葬品のレプリカが展示されていました。また、副葬品には朝鮮文化が取り入れられており、朝鮮半島との交

ラによる四重唱で見事に表現していました。

また、征夫さん自作の、子どもの為の「三つの歌」では、のびやかに艶のあるソプラノ独唱が圧巻でした。作者の感性を醸し出していたようです。そして、同じく自作のピアノ・フォルテによる「五つの断章」は、バッハやベートーヴェンに魅了され、その一方、ラベルやストラヴィンスキーに影響を受けたのが作曲の動



▲上野国分寺跡

流があつた証拠となつていきます。

(株)ナカダイでは、産業廃棄物のリサイクルの過程を見学しました。ごみを素材

機といえます。

フィナーレを飾ったのは、令和4年に開校となったみどり市あずま小中学校の校歌「ひかり、かがやく」で、作詞・作曲を手がけたとい

います。作者は小さな学校に大きな可能性を愛おしむ賛歌をと話しています。アンコールでは会場の皆さんと一緒に「ふるさと」を歌い上げました。活動や活躍は年齢ではなさそうです。「友・・・」

としてリサイクルできるもの、とできないものに分けた後、できるものは業者に販売、できないものは燃料に加工して販売するそうです。金属の欠片を磁石の力で運ぶ大きなクレーンが動いている様子も見せてもらい、迫力に圧倒されました。昼食は、今年オープンした道の駅まえばし赤城で食べました。

上野国分寺跡も国指定史跡です。寺の周りに張り巡らされていた築垣は一部が復元されていますが、当時は笠懸で作られた瓦が使用



▲至高のハーモニーが

のテーマのように意欲が私たちを若返らせてくれるよう

されてお



▲リサイクル工場を見学

## 親子で楽しむ秋のイベント

### お母さんと一緒教室

#### どんぐり落としぱい

10月5日(木)、4組の親子が参加し、子どもの部屋で「どんぐり落とし作り」の工作をしました。プラスチックの透明カップにどんぐりを2、3個入れ、丸い穴のあいた厚紙を挟んでもう一つのカップをのせてテープをまいて固定。小さく切ったカラービニールテープを飾りに貼り付けて完成。子どもたちはカラカラ振ってどんぐりを上から下に落とすのに一生懸命挑戦していました。



▲宝物みつけたが

公民館から飛び出して敷地内の木の下でどんぐり拾いもしました。持って行ったペットボトルにどんぐりをいっぱい詰め込んで大喜び。大きないも虫を見つけたみんなで観察したり楽しいひと時でした。

青空の下、秋を満喫できました。

#### 運動会とハロウィン

秋晴れのおだやかな天気になった10月20日(金)、笠懸公民館芝生広場で「お母さんと一緒教室」が開催されました。

今回は運動会とハロウィンです。全員集合の広場でいつものように先生が点呼をとると、皆しつかりと手をあげて元気にお返事ができました。

さあ準備体操をして運動会の始まりです。かけっこからお菓子とり競争、風船とりなど、7つのゲームに挑戦。子どもたちはあっち

## 防災を考える

36

### 冬に備えて

今年の冬は暖冬で、平年より気温は高め、降雪量は少なくなる予報ですが、油断せずに早めの冬の備えをお願いします。冬用タイヤの履き替え、雪かき道具の準備、非常

持ち出し袋の中身も点検を兼ねて冬仕様に。防寒具や毛布、厚手の靴下、使い捨てカイロ、リップクリーム、ハンドクリーム、非常食にも高カロリーなもの、チョコレート、ナッツ、ようかん、のど飴等を用意しましょう。群馬県民ならば車の中にも何か一つ常備しておくのもおすすめです。

冬に停電すると命の危険もあります。停電などの災害に備えてランタン、懐中電灯、モバイルバッテリー、石油ストーブやカセットコンロを用意するなど、無理なくできる事から始めていきましょう。



▲綱引きにチャレンジ!!!!

さんがしつぽにみたてて走ると、子どもたちは追いかけて、上手にお菓子をとりました。

子ども同士の綱引きでは、引っ張ることを知らない子どもたちに混ざってお母さんも応援、一緒にお手伝いしていました。

汗をかいて沢山楽しんだ運動会が終了すると、皆公民館ロビーに集合しました。すると、ハロウィンの魔女が登場!!子どもたちは驚きつつも大きな拍手でお出迎えしました。かわいいハロウィン用の



▲トリック or トリートが

バッグに入ったお菓子をもらって大喜び!!汗をかいて走った運動会、お菓子をもらって笑顔いっぱいハロウィンも終了しました。

### 盛況の市民卓球大会

第17回みどり市民卓球大会が10月9日(月)に桐生大学グリーンアリーナで開催され、小学生から一般までの62人がエントリーしました。上位グループの結果は次の通り。(敬称略)

#### ◆一般男子A

優勝 黒澤 侑右  
準優勝 神山 翔飛

#### 初心者教室終了

#### 新たなサークル誕生

笠懸地域文化協会主催の初心者講座が終了しました。今年度は「ペン習字」と「生け花」の2つで、9月からそれぞれ全5回の日程でした。

最終回を迎えた参加者からは「これからも続けたい」という声が上がっており、それぞれサークルを新たに結成することになりました。ペン習

た。ペン習



▲ペン習字教室 (最終回)



▲生け花教室 (最終回)

#### ◆一般男子B

3位 伊藤 優希  
優勝 坂西 一真  
準優勝 松島 正弥

#### ◆一般女子A

3位 伊藤 マーディ  
優勝 桑原 菜々穂  
準優勝 加藤 あい

#### ◆一般女子B

3位 橋本 妃麗  
優勝 黒田 紗来  
準優勝 黒田 晴菜

字は「ペン習字 紅葉」、生け花は「四季のフラワールの会」のサークル名で、どちらも既に活動を開始しています。興味のある方は、笠懸公民館までお気軽にご連絡ください。



▲記念撮影📷はいチーズ♪

### コラム 豆電球

#### シェイクスピアの謎

イギリスの劇作家シェイクスピアを知らない人はほとんどいないでしょう。ハムレット、オセロ、リア王、マクベスの四大悲劇をはじめ、恋愛悲劇のロミオとジュリエット、喜劇の真夏の夜の夢、ヴェニスの商人など、生涯に約三七編の戯曲を書い

た。ところが、これだけの有名作家でありながら、人生については数々の謎が残されている。生涯を通じて一通も手紙が残されていない。日記もなく、人生の前半の二八年間についての資料が残っていない。数々の名作を残しながらも私生活についての資料がほとんどないため、謎の作家といわれている。そこで生まれたのが、シ

エイクスピアは不在だったという説だ。つまり、誰か別の高名な作家がシェイクスピアの名前で作品を発表した、というのだ。さまざま資料を照らし合わせると、シェイクスピアという人物が存在したことは確か。しかし、その人物が数々の戯曲を書いた本人と同一人物なのか、はっきりと確認できない。

### みどり市笠懸公民館主催 野菜ソムリエが贈る グルテンフリークッキング

講師：野菜ソムリエ 北村裕美子さん



自分や大切な家族の健康のために・・・実践してみませんか？グルテンフリークッキング！

#### 講座詳細

期 日 ①令和6年1月13日(出)、②27日(出)、③2月10日(出) 全3回  
内 容 グルテンフリー料理の作り方を学びます。作った料理はその場でお召し上がりいただけます。  
①米粉マフィン、クリームシチュー  
②米粉ピザ、手作りドレッシングとサラダ  
③米粉ロールパン、さばのスパイスカレー

時 間 10時～13時  
場 所 笠懸公民館 料理実習室  
対 象 みどり市在住・在勤・在学の方  
定 員 16人(先着順)  
参 加 費 3,000円(3回分)  
持 ち 去 り エプロン、手拭き用タオル、



※画像はイメージです。

(必要な方は) 持ち帰り用タッパー、飲み物  
・赤ちゃん・お子さん連れの参加も可能です。  
・都合の悪い回がある場合は、各開催日の4日前までにご連絡ください。材料準備のため、開催日3日前以降のキャンセルは参加費をいただきます。

申 込 方 法 ぐんま電子申請受付システム(右記QR)にて申し込む。  
申 込 期 間 12月9日(出)9時～27日(出)17時  
問 い 合 わ せ 先 笠懸公民館 TEL:(76)2211



E-mail:kouminkan@city.midori.gunma.jp

久々に  
おじゃましてます

今回は今年6月に立ち上げたばかりの「ヨーガサークルアムリタ」を紹介。アムリタとはサンスクリット語で不老不死の意味があり、「ヨガで若さと健康としなやかさを手に入れよう」をモットーに活動しています。呼吸で自律神経を整えるそうで、鼻呼吸で

基本のポーズや季節に合ったポーズに集中し取り組んでいました。筆者も試しに約1時間体験しました。慣れない動作で疲れましたがすっきりしました。ずっと続けたら若さを手に・・・

- ◇見学OK・会員募集中
- ◇講師 星野恵子さん
- ◇会員数 4人
- ◇活動 毎週木曜日 15時～16時30分
- ◇会費 2千円/月



▲自律神経を整えよう

お問い合わせは公民館まで

地区公民館だより⑥

笠懸町第6区

10月29日(日)、感染症の影響で開催を見送っていた区民レクリエーション大会を、4年振りに第六区区民広場で開催しました。

天候に恵まれ、秋晴れのもと、約500人の区民が集まり、11種目の競技に参加。楽しく、時には真剣に、笑顔と活気あふれる時間をすごしました。

参加者は、地域役員が作る「焼きそば」や「焼まんじゅう」などを食券と引き換え、子ども達は全ての競



▲パン食い競争!!

技において「お菓子」の賞品を手にし、パン食い競争にエントリーした全員が「おいしいパン」をもらえるなど、大変喜ばれました。4年振りでしたが、多く

収穫の秋  
稲刈り・脱穀を体験

の関係者の協力をいただき、無事に大会を開催することができました。これからも、地域の賑わいと活力の創出に貢献していきたいと思えます。

「岩宿の里米っこクラブ」は岩宿の里公園内古代米水田で第4回の10月7日(土)に稲刈り・はぜ掛け、第5回の28日(土)に脱穀を行いました。

4月の種まきから始めた古代米作り、収穫の秋を迎え、子供たちは、たわわに

迫力満点の流鏑馬  
ひまわり満開

ひまわりの花畑まつりが10月6日(金)から9日(月)まで開催されました。イベントは7日(土)と8日(日)にありました。中でも伝統の武技である流鏑馬は迫力満点でした。

流鏑馬は小笠原流弓馬術礼法(平兵衛家系)の皆さん。馬は日光から東北自動車道経由で運ばれました。流鏑馬会場へ向かう武者行列は須藤市長が総奉行に仮装し馬に乗り、家老を率いて岩宿遺跡から県道を横断しひまわり花畑へ。



▲伝統の武技

総奉行の指示で流鏑馬が始まり、一面のひまわりの中で、馬の速さや弓を引く方達の勇壮な姿に会場中が一つになり、息を飲み、その様子を見ていました。矢が的に命中するの割れ中から紙吹雪が舞う仕組みになっていて、ひらひらととても綺麗でした。

第5回では古代米のちまきとけんちん汁を、両日とも大勢でおいしくいただきました。



▲脱穀に挑戦

実った稲を慣れない手つきで鎌を使って刈り取りました。大人も手伝い刈り取った稲を束ねてはぜ掛けをしました。後日、天日干しをした古代米の脱穀を昔ながらの農具、千歯こきや足ふみ脱穀機、唐箕(とうき)を使って行いました。

第4回では、古代料理研究会の人達が作ってくれた新米のおにぎりと芋煮を、

# こえの ひろば

このコーナーは、市民のみなさんの交流の場です。サークルの会員募集やイベントのお知らせ、投稿など、何でも原稿をお寄せください。(しめきり毎月10日)

列車にゆられて<sup>(65)</sup>

しなの鉄道北しなの線

野利 哲

第三セクターしなの鉄道の前身は、元JR信越本線で、北陸新幹線の東京～金沢間が開業するに伴って信越本線は小刻みに分断され



### ▲しなの鉄道

北陸新幹線の開業によって、高崎～横川(29.7km)は信越線、横川～軽井沢(11.2km)は廃止。軽井沢～篠ノ井(65.1km)はしなの鉄道線、篠ノ井～長野(9.3km)はJR線、長野～妙高高原(37.3km)はしなの鉄道北しなの線、妙高高原～直江津(37.7km)はえちごトキめき鉄道、そして直江津～新潟(136.3km)はJR線となつてしまった。北しなの線がまだ信越本線の頃、夜行急行能登に乗って黒姫山(標高2053

m)や妙高山(2454m)、に登山したことが懐かしい。

列車は2両1編成の電車で長野駅を発つと豊野までほぼ平坦で、街並みやリンゴ畑の中を軽快に走る。豊野から右に飯山線の線路を分けると上り勾配となる。次の牟礼からさらに勾配はきつくなり、右に左に線路は山をかき分けて高度を上げていく。蒸気機関車の時代は大変だったろうと思いつつながら、やがて黒姫駅に着いた(標高672m)。若い頃登った黒姫山をホームから懐かしむ。そして、列車は終着駅の妙高高原駅まで下っていく。妙



▲俳諧寺(一茶俳堂)

高高原駅の標高は510m、約162mの高低差だ。反対ホームには、えちごトキめき鉄道の直江津行の車両が停車していた。なお、黒姫駅から歩いて10分のところに小丸山公園があり、その一角に小林一

茶記念館があつた。生涯に約2万句もの俳句を残したという一茶の句を詠み偲びながら黒姫しなの鉄道の旅を締めくくった。運賃は、長野～妙高高原850円、一日フリーキップは1220円。

## 大掃除&ポッチャ

# 12月10日

## 午前9:30~

問い合わせ: 笠懸公民館  
電話 (76)2211

## 笠懸短歌サークル

十月例会より

スーパーの野菜手に取り又も置く迷へる程の値段に眼をむく  
咲き競ふひまわり畑の黄金に合唱「らんまん」風と歌ひぬ  
雨蛙生きゆくゆゑの知恵を持ちおたまじゃくしがメダカとくらす  
「女人禁制」差別かもしや優しさか湯殿山への道険しとぞ  
中島みゆきの「糸」をギターに爪引きて寛ぎあるや天国の義弟

上村 征子  
久保田茂子  
近藤ふさ子  
関口 定夫  
平山 勇



上毛かるた⑤

御朱印レディー

力あわせる二百万

この札は人口増加に伴い読み札が変更になる、といった全国的にもとても珍しいものです。1947年時には百六十万でスタートしました。現在は二百万と

なっています。人口減少が進んでいます。既に二百万人を下回っており、群馬県でも百九十万人以上になったら下方修正が必要だと考えているようです。

みどり市の令和5年7月現在の人口は4万9032人(笠懸町2万9804人、大間々町1万7563人、東町1665人)という状況です。市内の人口格差は



▲国瑞寺の御朱印

上景能、開山は獨湛。朝6時に鐘をつく音が聞こえてきます。私はその音がとても好きです。岡上景能の銅像が、岩宿博物館そばにあります。



▲岡上景能の像

否めません。この問題にどのように取り組んでいくかが今後のみどり市発展の課題です。

この地を開発したのが、岡上景能。江戸時代前期の武士で、幕府代官となり、1668年足尾の銅山奉行を兼ねました。越後国魚沼郡、上野国新田郡笠懸野などの用水路整備や開墾に尽力し、今もなお用水路が活躍しています。

笠懸の地にお墓があります。国道50号線沿いの国瑞寺です。黄檗宗寺院。本尊は釈迦如来。開基は岡上景能、開山は獨湛。

四季の会 十一月句会

茅を刈る村の山辺や老ひふたり  
ゆず味噌を作る一日や亡夫笑む  
空高し親子玉入れ頑張り賞  
生牡蠣のフライを作る夕ごはん  
朝一番かぞえる鉢の青みかん  
ひつじ田で吾子の泣き声三輪車  
鉢植への残菊を切る夫の朝  
小春日や共に寝ころぶ猫二匹  
新米を実家で貰ふ二キロかな  
新曲のパソコン開く暮の秋  
鶴来たる広き田園孫さわぐ  
白菜の塩漬けにする貰ひもの  
里いもの煮付けをもらふ母の味  
ひつじ田の景色をながむ夫と居り  
里いもの味噌汁をたく朝の夫  
晩稲刈る鳥海山の我が郷よ  
末枯れの垣にゆったり猫の「姫」  
インフルの番待つ院や暮の秋  
母と叔母パスタを食べる晩秋  
文化の日温泉旅行やまの宿  
菊を刈る畑に広がる香りかな  
吊し柿生家で作る若き妻  
神無月施設ですごす独りの夜  
山あいの里に出でるや子連れ猪  
柚子をもぐ生家の庭や百舌のこえ  
なかなか行けぬ車で十分菊花展  
初しぐれ洗濯物は部屋干しに  
葉が落つる黄ばみて残る花梨の実  
老眼のすすむ七十路冬に入る  
眼科から主治医によぼる初しぐれ  
秋ひまわりの畑に流鏝馬走る  
いわし雲小さな村に小さき寺  
晩秋の沼にたたずむ笠懸野

- |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |    |    |   |    |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |
|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|---|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|
| 金 | 宇野 | 村田 | 宇野 | 楮沢 | 小林 | 山本 | 小林 | 糸井 | 細川 | 徳田 | 冠 | 石原 | 新羅 | 韓 | 横倉 | 糸井 | 童 | 前原 | 川道 | 細川 | 高野 | 金井 | 山本 | 高野 | 佐藤 | 平川 | 松島 | 泉 | 宇野 | 中野 | 国木 | 櫻本 |
| 光 | 勘  | 小  | 由  | 春  | 華  | 舞  | 狐  | 初  | 和  | 夕  | 二 | 青  | 光  | 紅 | 雅  | 梅  | 鳥 | 紫  | 桂  | 由  | 光  | 歌  | 英  | 春  | 秋  | 陽  | 純  | 順 | 千  | 美  | 千  |    |
| 月 | 大  | 町  | 子  | 蘭  | 笑  | 華  | 一  | 音  | 勘  | 子  | 郎 | 蓮  | 海  | 紅 | 雅  | 光  | 海 | 蘭  | 女  | 桂  | 詢  | 仙  | 麿  | 蝶  | 桜  | 春  | 佳  | 鶴 | 代  | 春  | 春  |    |



▲窓にヤモリ!!!

今年もあと一か月、多くの方が「あつという間」という感想を口にしている季節ですね。季節と言えは夏の暑さばかりが思い出され、春と秋はどこへ行ってしまったのか、環境の変化に対応するだけで季節を感じる余裕もなかった気がします。そういえば今年、50数年暮らしてきた実家で初めてヤモリを見つけた。調べてみると縁起が良く、漢字で書くと「家守」、昔から家の害虫(シロアリ、ゴキブリなど)を食べてくれる家の守り神だそうです。ヤモリのおかげで無事一年過ごすことが出来たと感謝して、来年も顔をみせてもらえよう、庭を丁寧に掃除しておこうと思います。



ちょっと一息

ミケ